

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

下肢静脈エコー/造影 CT を用いた人工膝関節置換術後の血栓症精査
1. 研究の対象 2014年3月～2015年6月に当院で人工膝関節置換術を受けられた方
2. 研究目的・方法 人工膝関節置換術（以下 TKA）後の合併症として下肢深部静脈血栓症（以下 DVT）、肺動脈血栓塞栓症（以下 PE）はいまだ大きな問題である。我々は下肢静脈エコーと造影 CT による精査では DVT 発生率は約 60%、PE 発生率は約 20%と高値であることを報告してきた。本研究ではさらなる症例を重ね血栓症発生率を詳細に把握し新たな予防対策について検討する。研究の主体施設は昭和大学江東豊洲病院である。ただ患者症例数により昭和大学藤が丘病院においても患者情報調査に協力頂き、調査項目は同一である。 研究期間 2015年8月6日～2020年3月31日
3. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：カルテ番号、生年月日、イニシャル、病歴、人工関節機種、下肢静脈エコー結果、CT 結果、抗凝固薬種類、副作用等
4. 外部への試料・情報の提供 特になし
5. 研究組織

昭和大学江東豊洲病院 整形外科	講師	佐藤 敦
昭和大学藤が丘病院 整形外科	助教	浅井 聡司
昭和大学藤が丘病院 整形外科	講師	高木 博
昭和大学江東豊洲病院 整形外科	准教授	富田 一誠

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院整形外科 研究責任者：佐藤 敦
住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000

研究代表者：

所属：昭和大学江東豊洲病院整形外科 氏名：佐藤 敦